



# 関ロータリークラブ

URL <http://www.seki-rc.org/> E.mail [seki-rc@abelia.ocn.ne.jp](mailto:seki-rc@abelia.ocn.ne.jp)  
TEL (0575)22-9332 FAX(0575)22-9977

RID2630 ROTARY CLUB OF SEKI ■会長 今峰 徹 ■副会長 大澤竜一 ■幹事 池村真一郎



2016~17 年度国際ロータリーテーマ  
「人類に奉仕するロータリー」 ROTARY SERVING HUMANITY  
RI 会長 ジョンF・ジャーム  
2016~17 年度 関ロータリークラブテーマ  
「おもいやり」 第51 代会長 今峰徹

第 2457 号

平成 29 年 4 月 18 日 (火)

## 前例会の記録・第 2456 回 4 月 11 日(火)12:30

「魅力あるロータリアンとクラブを創る喜び」

- ①クラブ運営に大幅な柔軟性のある定款・細則変更の解釈
- ②クラブ・リーダーシップ・プランによるクラブの活性化の仕方

国際ロータリー第 2630 地区

情報部門 委員長 丸尾謙二様

### ◆開会点鐘

### ◆「君が代」「奉仕の理想」斉唱

### ◆会長挨拶



皆様こんにちは。

本日はお忙しい中お越しいただきました地区情報委員長の、丸尾謙二様にお話しいただきます。さて、ロータリーとは何かということが小堀憲助さんの著書にあります。

ロータリーの定義とは、谷津五逸

氏は「ロータリーとは組織立てられた道徳である」。ここで言う道徳は奉仕です。大澤伊三郎氏は「組織立てられた親睦」。またハーバード・テイラーは「ロータリーは人間を作りかつ友愛を育てる物である」と言っています。人間形成は奉仕、友愛は親睦。この親睦と奉仕がロータリーの中核にあると定義しています。これをもう少し俗物的に定義をされた方もおられま

す。ナッシュビルクラブが「ロータリーとは自己のために利益を得ようとする欲望と、他人に奉仕しようとする義務感とそれに伴う衝動との間に常におこる葛藤を調和させようとする哲学である」これは少しわかりにくいのですが、直木太一郎氏は「ロータリーの本質は友愛と利益と奉仕の 3 要素の融合でありその実践は職業奉仕である」これは、奉仕と友愛の中間に利益をおいた点にあります。うまく職業奉仕を説明しています。ガイガンディガーは「ロータリーはほかにない特徴がありそれは主として教育的性格にある」米山梅吉の「ロータリーの例会は、人生の道場だ」という有名な言葉があります。ここで言う師範は例会参加者全員であり、門下生もまたここにいる例会参加者全員です。ここでの会員同士の会話、そして夜間少人数で行われる IGM、その他私的な会も多くあります。これらも人生の道場としておおいに利用してください。

### ◆委員会報告

◎出席委員会 委員長 西本理美

会員 44 名中 出席 27 名 出席率 64.29%

◎ニコボックス委員会 委員長 林昇

会長・副会長・幹事の皆さん・・・本日は国際ロータリー第 2630 地区情報部門 委員長 丸尾謙二様にお越しいただきました。「魅力あるロータリアンとクラブを創る喜び」という題目でお話をいただきます。

創立 50 周年を迎える関ロータリークラブですが、今回しっかりと勉強させていただきます。本日はよろしくお願ひ申し上げます。

丸尾謙二様・・・卓話をさせていただきます。

長尾、高井、後藤、林昇、岩倉の皆さん・・・国際ロータリー第 2630 地区情報部門 委員長 丸尾謙二様、本日の卓話よろしくお願ひします。よく勉強させていただきます。

杉浦、酒井、池村、岩本の皆さん・・・昨晩は『だいいい』にて、高木登企久君のホストで IGM を 5 名にて行い、会長テーマの「おもいやり」に仏教の教え「無財の七施」おもいやりをもって行動する 7 つの習慣法を十分に考え話が弾みました。美味しいお料理とお酒にいろいろ楽しませていただきました。高木君参加の皆様ありがとうございました。

杉浦孝志さん・・・4 月 2 日、関ロータリーゴルフ会でメンバーに恵まれ、優勝できました。ありがとうございます。

#### ◆「魅力あるロータリアンとクラブを創る喜び」

##### ①クラブ運営に大幅な柔軟性のある定款・細則変更の解釈②クラブ・リーダーシップ・プランによるクラブの活性化の仕方

国際ロータリー第 2630 地区

情報部門 委員長 丸尾謙二様

#### ●定款・細則の大義的解釈



定款は、社団法人及び財団法人の目的・組織・活動・構成員・業務執行などについての基本規則そのものがあります。国際ロータリー(本社)が、定款を変更したら、各クラブ(支店)もその通りに変更していくことをしなければいけません。また、細則は、規則で決めたことについての、さらにこまかい規則です。これにより、各クラブ(支店)の特色を出せるように、クラブ細則で、会員種類、例会の頻度や方法、会員資格(入会金)、場所、クラブへの参加方法を選ぶためのより多くの裁量権がクラブに与えられます。柔軟性が多ければ多いほど、各クラブにあったロータリー活動ができるため、活気が生まれ、成長することができます。

但し、2630 地区大会決議での決定は「日本のロータリーの伝統を堅持する」でしたので、クラブ細則で

毎週の例会出席などを、今まで通りをしていただくと良いということも理解していただきたいのです。

規定審議会は、世界 532 地区(1 地区 1 名)の代表議員は、3 年に 1 度 4 月頃に 5 日間シカゴで開催され、ロータリー活性化、会員増強、奉仕活動の拡大を視野に入れた、多くの立法案を採択されます。

今回の規定審議会の私なりの見解は、以前のように 35 人以上のクラブばかりであれば、同じ考え方を伝えるのですが、世界では先進国は会員減少、後進国は会員増加して、後進国の意見が通ることも増えてきました。少型クラブ、中型クラブ、大型クラブと別れてきましたので、それぞれのクラブにあったように運営できる柔軟性を持たせたこととなります。

また、2630 地区においても、クラブ会員数が 10 人台;約 20%、35 人以下;40%となり同じ組織、構造ができなくなっていることが起きています。

柔軟性は良いことですが、1 期制クラブ会長は、長期的な考えを持っていませんし、定款細則など読んだことないので、自分たちのクラブのやりたいことを細則に入れるということなどできないのが現実です。

そこで、長期的な考えを「長期管理運営表」に書かれて 3 年計画を作ることをされたらいいと思います。これが数年以内にクラブ細則の充実化ができクラブ活性化となり、魅力あるロータリアンとクラブを創ることができ、多くの方に喜ばれます。

#### ◆幹事報告

- ◎例会終了後「理事、役員会」開催
- ◎地区補助金奨学生の受け入れ 粥川恵理子さん
- ◎岐阜中山道 RC と岐阜加納 RC 合併
- ◎I・M 報告書並びに決算書拝受

#### ◆IGM の報告 報告者 岩本雅文

日時:4 月 10 日(月)18:30 場所:だいいい

ホスト:高木登企久 R 情報:酒井泉

リーダー:杉浦孝志

義務出席者:池村真一郎・岩本雅文

次例会のご案内 4 月 25 日(火)12:30

「地区研修協議会の報告」

三輪雄彦さん・岩本雅文さん

担当:次期会長・幹事

\*\*\*\*\*  
例 会:毎週火曜日 12:30  
例会場:岐阜県関市本町 6-20 大垣共立銀行関支店 2F  
事務局:岐阜県関市平和通 7-10-25 アメリア 2F